

金色（こんじき）の華の炎

舌先に火がついたような想いで僕に語らせて欲しい
僕のものではなく、みんなの国のことを
僕のものではなく、みんなの街のことを
みんなによって完膚なきまでに破壊された
心の中から消えないあの光景から
まるで枝から芽生えた蒼（つぼみ）のように甦（よみがえ）った
みんなの名において、国から国へと運ばれていく炎のことを

この炎を 莊嚴なる勇気の華にしよう
この炎を 恵み、許し、そして慈悲の蓮華にしよう
この炎を すべての国家の良心にしよう
この炎を 空（くう）なるものの徳で、瞬く光にしよう
この炎を 計り知れない靈的美しさの目覚めにしよう
この炎を 人に助けを差しのべる手にしよう
この炎を すべての苦しみを焼きつくす火としよう
この炎を すべての新生児のまなざしに輝かせよう
この炎を 何倍にも、何乗にも上げよう
この炎を すべての国旗に刻印しよう
この炎を 虚しい心に芽生える金色の種にしよう
この炎を 「慈悲の本」を読む光にしよう
この炎を 暗い海を渡る漂流者の松明（たいまつ）にしよう
この炎を 沈むことのない太陽にしよう
この炎を 不正を照らす輝きにしよう
この炎を 大陸を横断するとき点滅させよう
この炎を 迷える船乗りの灯台にしよう
この炎を 星から来た使者の吉兆としよう。
この炎を 思い知り 決して忘れないようにしよう
この炎を 誰もが生まれ持つ権利にしよう
この炎を “手の舞い足の踏む所を知らず”というほどの歓喜にしよう
この炎を 崇高な個々のいのちが生きた一瞬としよう
この炎を 僕たちを縛る鎖を溶かす焦熱にしよう
この炎を 遙か彼方からでも見えるようにしよう
この炎を 感動で立ち竦むほどの神々しい力にしよう
この炎を 山頂で燃え立つ烽火（のろし）にしよう

灰の中から千の鶴が飛び立っていく
不協和音の中からハーモニーが聴こえてくる
不毛な人生に突然はじける木の上の真芽

炎の華、、、
僕たちを燃え立たせる炎
僕たちを結びつける炎
僕たち一人一人を包み込む炎

この炎を 僕たちの血管に入れておこう
この炎を 決して消せないものにしよう
この炎を 真理の番兵にしよう
この炎を 存在するものの万能の武器にしよう。
この炎を 悲しみの暗殺者にしよう
この炎を 変容を与える偉大なる霊媒にしよう
この炎を 一瞬ごとに与えられる奇跡の糧にしよう

まばゆく燃やそう！
まばゆく燃やそう！
まばゆく燃やそう！

この炎で照らそう
僕のものではなく、みんなの国を
僕のものではなく、みんなの街を
みんなによって完膚なきまでに破壊された
まるで枝から芽生えた荅（つぼみ）のように甦（よみがえ）った
心の中から決して消えないあの光景から

この炎を運んでもらおうよ
国から国へと、みんなの名において
この炎を”平和”と呼ぶことにしよう
そしていつも灯していよう
僕たちみんなの内に、、、

作：クリス モズデル
訳：遠藤晁及（りょうきゅう）